

浜通り地域における基幹病院と診療所のD to D遠隔医療体制の構築

住む 癒す 学ぶ
動く 楽しむ その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

- ・相馬エリア：避難等による住民・医療従事者の流出により厳しい状況にある医療提供体制の再構築が必要
東日本大震災の影響により、浜通りが南北に分断
- ・双葉エリア：全町村が役場機能を移転し住民のほとんどが避難し、医療機関の多くが休止しており、医療提供体制の再整備が必要
『限られた医療資源を活用し、高度医療機関との連携が必要』

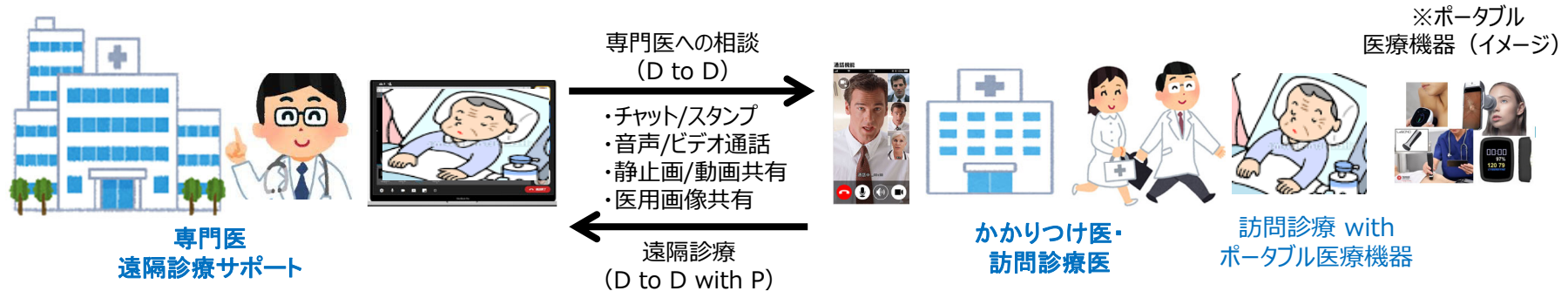
⇒Doctor to Doctor with Patientの遠隔診療体制を構築することで、地域住民が安心して医療を受けることができる体制を目指す

※福島県浜通り地方医療復興計画の概要より一部抜粋

②提案の概要

- ・医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」による、かかりつけ医や訪問診療医と専門医のD to Dコンサルトや、ビデオチャット機能を用いたD to D with Pやポータブル医療機器を用いた遠隔診療体制の整備を行い、専門医から診療支援を受けることができる体制を目指す。

※図はイメージであり、現地調査を踏まえ一部仕様変更となる可能性がございます



③事業実施に対し必要な要件

対象医療機関及び訪問診療医への「Join」の導入，ポータブル医療機器など物理的・システム的な連携の構築及び運用ルールの策定，等

④想定スケジュール

令和5年度（10月～3月）：機器整備及び、構築
 令和6年度（4月～9月）：実証期間
 令和6年度（10月以降）：データ整理、エビデンス創出

⑤地元企業等とのマッチング希望

あり なし

会社名：株式会社アルム